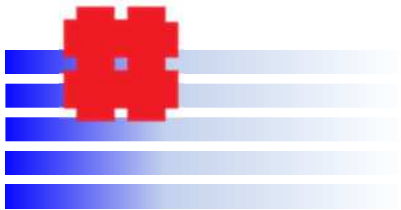


第1回 岐阜市観光振興検討委員会

令和6年4月10日(水)
ぎふ魅力づくり推進部



(1) 岐阜市の観光施策の現状について

① 財政状況

② 観光施策の状況

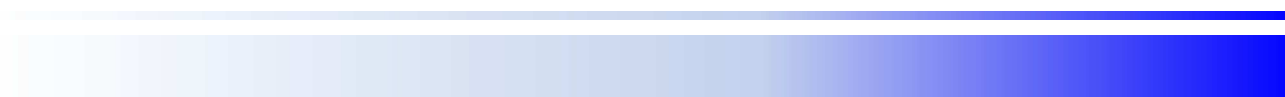
(2) 今後の取組みの方向性及び財源の候補について

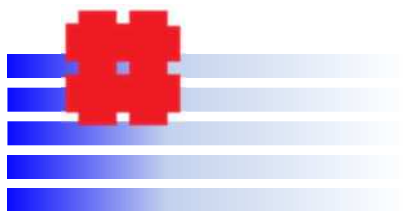
① 今後の取組みの方向性

② 観光振興財源の候補

(3) 部会の設置について

(4) 今後の開催スケジュールについて

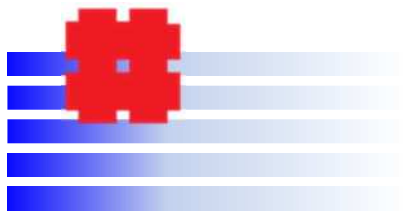




(1) 岐阜市の観光施策の現状について

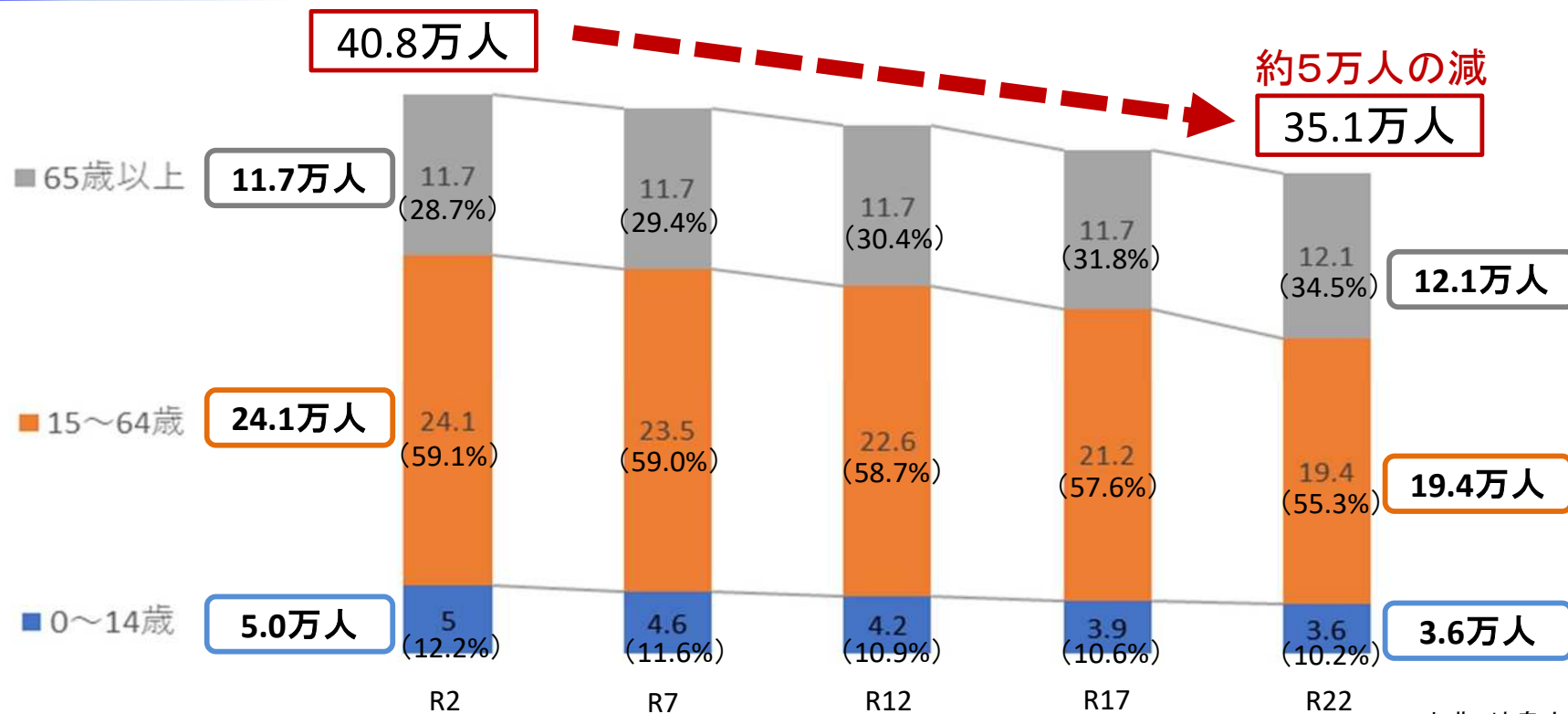
① 財政状況

- ・人口の将来推計・・・1
- ・市税収入額・・・2
- ・社会保障費決算額・・・3
- ・市債残高・実質公債費率・留保財源・・・4
- ・投資的経費・・・5
- ・観光振興費の推移・・・6



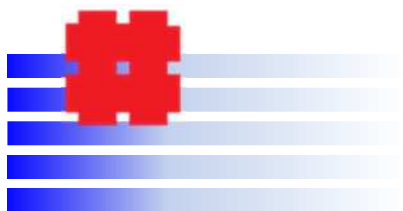
①財政状況

人口の将来推計



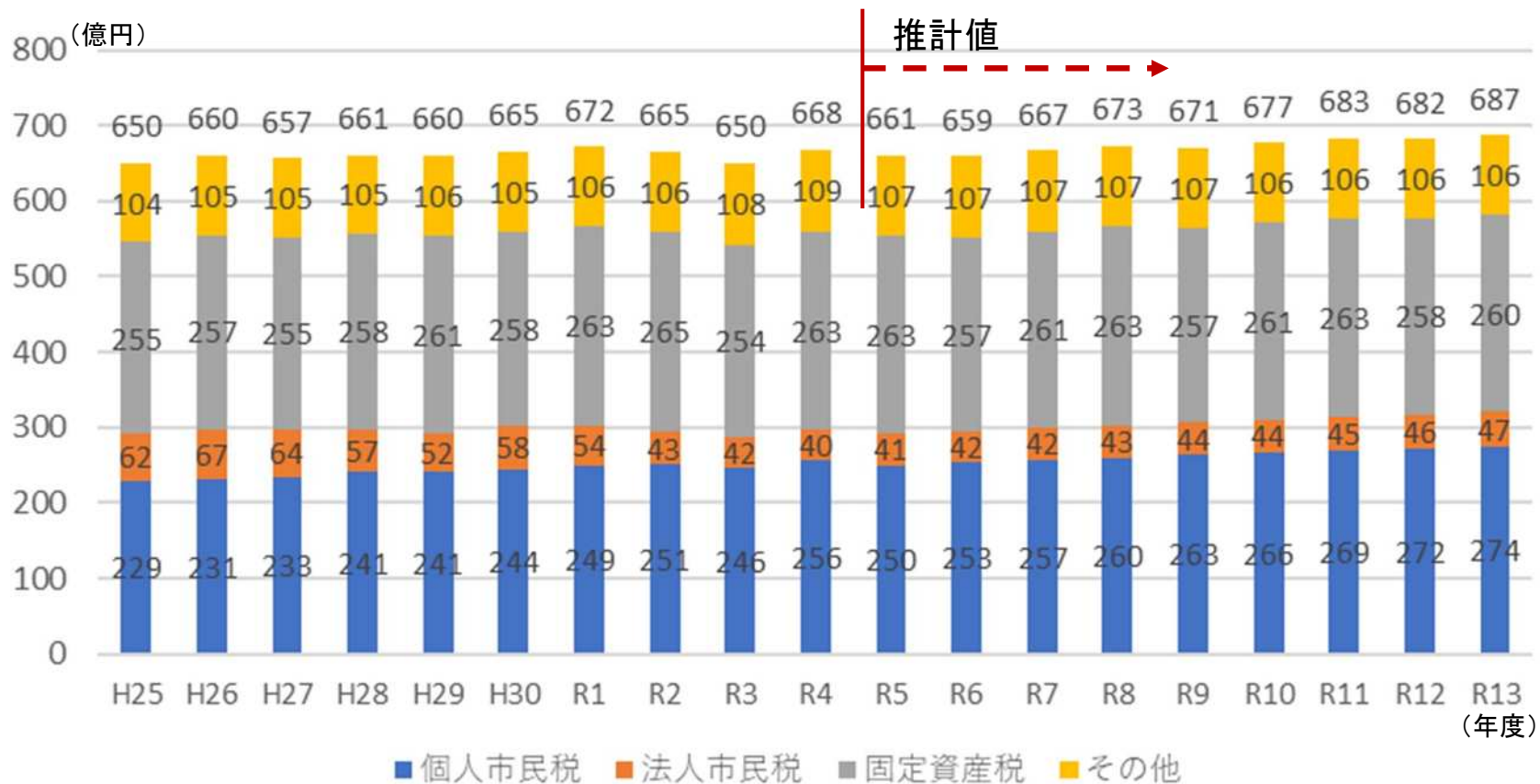
出典：岐阜市住民基本台帳
(R7年以降は岐阜市推計)

人口減少とともに少子高齢化が進展



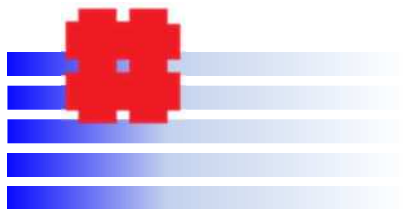
①財政状況

市税収入額



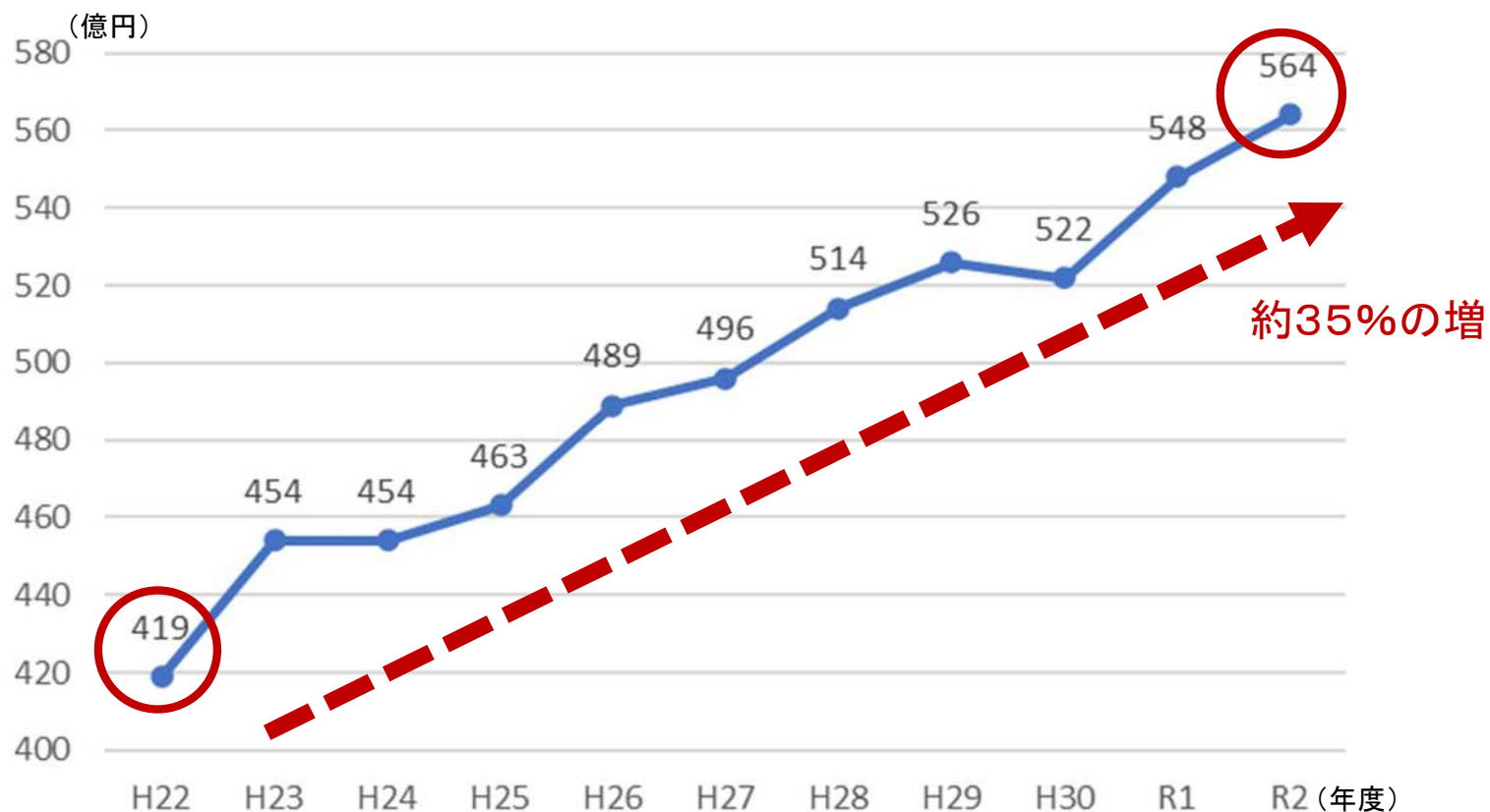
出典:岐阜市中期財政計画

市税収入は同規模で推移



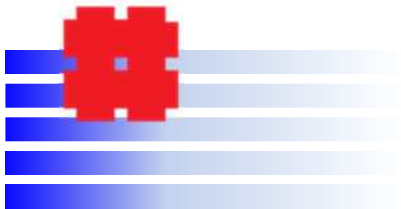
①財政状況

社会保障費決算額



出典: 岐阜市決算

社会保障費は増加傾向が見込まれ、市の財政面に大きな影響



①財政状況

市債残高・実質公債費率・留保財源

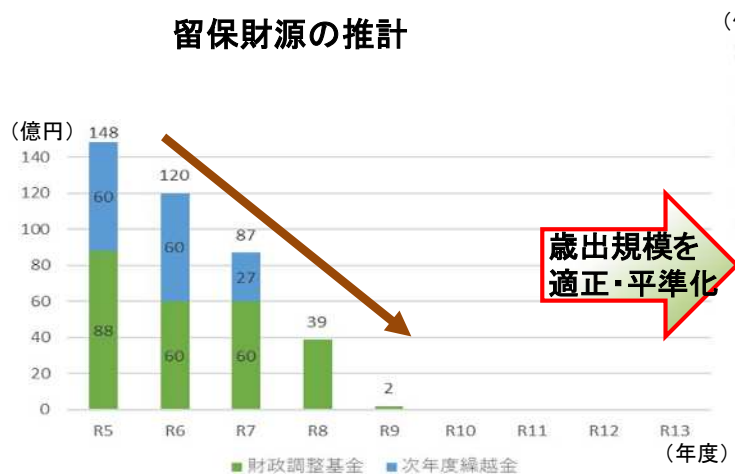


市債残高の増加により
返済額(公債費)も増加

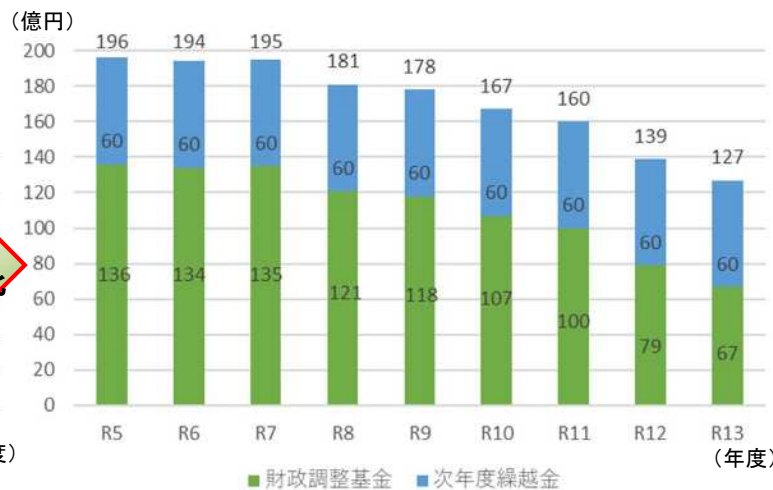


財政運営の硬直化に繋がる

留保財源の推計



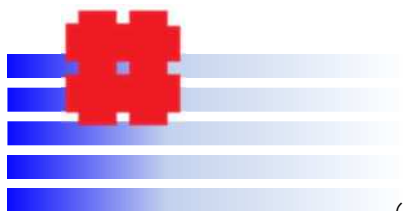
歳出規模を
適正・平準化



留保財源は減少傾向
で推移するが、行革プ
ランで定める目標額を
維持できると見込む

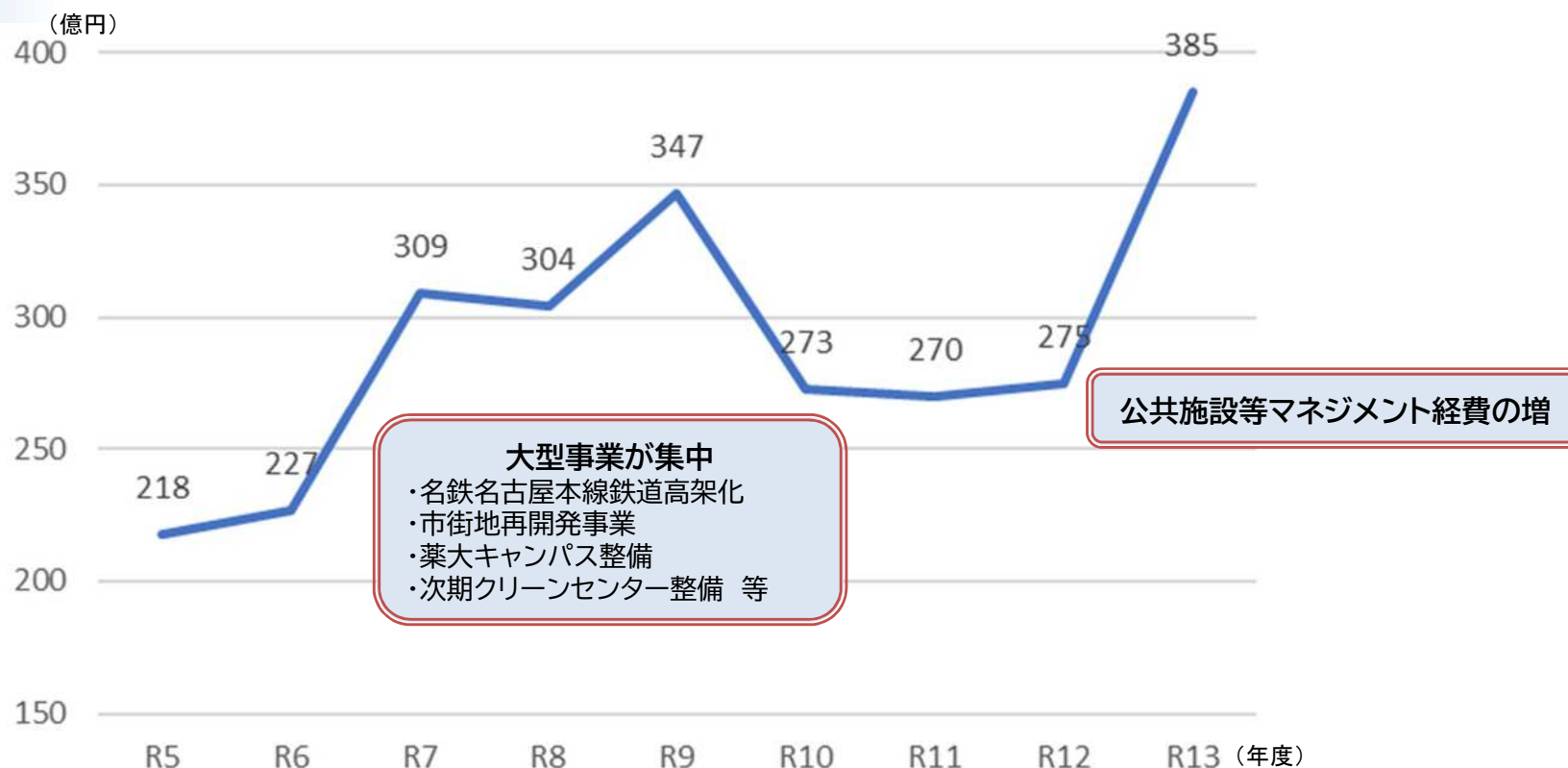


実質単年度収支を見る
と赤字が続くことが見
込まれるため、決算状
況等を踏まえ、さらなる
財源確保に努める



①財政状況

投資的経費

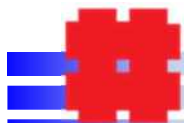


出典：岐阜市中期財政計画

- ・令和7年～9年度にかけて大型事業が集中
- ・昭和40～50年代に大きく整備が進んだ小中学校等やインフラの老朽化対策、維持・更新等にかかる経費が毎年一定規模必要
- ・大規模な更新時期を迎える年度はさらに増加を見込む



- ・投資的経費は高い水準で推移
- ・財政面に大きな影響

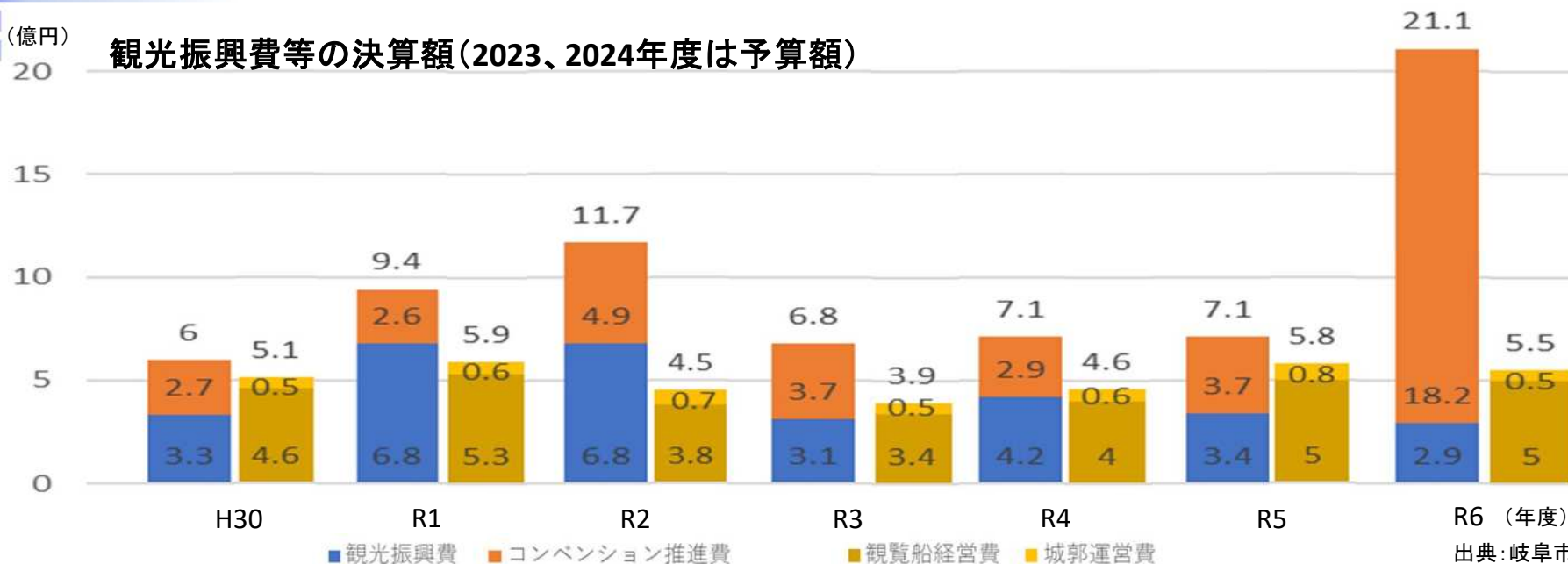


①財政状況

観光振興費等の推移

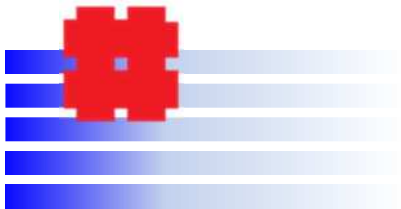
(億円)

観光振興費等の決算額(2023、2024年度は予算額)



2018(H30)年度	2019(R1)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度	2022(R4)年度	2023(R5)年度	2024(R6)年度
11.1億円 (うち一財8.7億円)	15.3億円 (うち一財12.2億円)	16.2億円 (うち一財13.0億円)	10.7億円 (うち一財8.7億円)	11.7億円 (うち一財7.7億円)	12.9億円 (うち一財7.6億円)	26.6億円 (うち一財8.4億円)
【一般会計】 観光振興費 3.3億円 コンベンション推進費 2.7億円 【観光事業特別会計】 観光船経営費 4.6億円 城郭運営費 0.5億円	【一般会計】 観光振興費 6.8億円 コンベンション推進費 2.6億円 【観光事業特別会計】 観光船経営費 5.3億円 城郭運営費 0.6億円 ※臨時分 大河ドラマ館 2.6億円	【一般会計】 観光振興費 6.8億円 コンベンション推進費 4.9億円 【観光事業特別会計】 観光船経営費 3.8億円 城郭運営費 0.7億円 ※臨時分 ・大河ドラマ館 3.3億円 ・コロナ対策 1.9億円	【一般会計】 観光振興費 3.1億円 コンベンション推進費 3.7億円 【観光事業特別会計】 観光船経営費 3.4億円 城郭運営費 0.5億円	【一般会計】 観光振興費 4.2億円 コンベンション推進費 2.9億円 【観光事業特別会計】 観光船経営費 4.0億円 城郭運営費 0.6億円	【一般会計】 観光振興費 3.4億円 コンベンション推進費 3.7億円 【観光事業特別会計】 観光船経営費 5.0億円 城郭運営費 0.8億円	【一般会計】 観光振興費 2.9億円 コンベンション推進費 18.2億円 【観光事業特別会計】 観光船経営費 5.0億円 城郭運営費 0.5億円 ※臨時分 ・施設修繕等 16.0億円

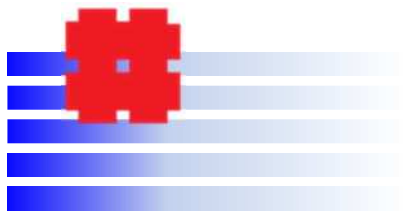
臨時分を除き、一般会計と特別会計あわせて概ね11億円前後で推移



(1) 岐阜市の観光施策の現状について

② 観光施策の状況

・岐阜市観光ビジョン	・・・8
・主な取り組み(R2～R5年度)	・・・11
・主な取り組み(R6年度)	・・・12
・観光施策に関連した主な取り組み	・・・16



②観光施策の現状

岐阜市観光ビジョン

ビジョンコンセプト
(目指す姿)

「市民と描く」岐阜市未来ツーリズム
～岐阜の魅力を守り・岐阜の観光を育て・岐阜市民の誇りへ～

基本理念

①シビックプライド
～市民の誇りにつながる観光

②観光を基軸とした
持続可能なまちづくり

③稼げる岐阜観光を
目指して
～観光振興による産業活性化

基本戦略 (施策方針)

(1) 創る
～岐阜の魅力新発見・再発見

(2) 稼ぐ
～魅力の創出による産業への波及

(3) つながる
～広域連携、オール岐阜での
官 民一体となった推進

(4) もてなす
～受入環境整備、おもてなし

(5) 育てる
～観光人材育成、市民の誇り醸成

(6) 掴む
～継続的マーケティングの実施

(7) 伝える
～効果的なプロモーション・
情報発信

重点アクションプラン

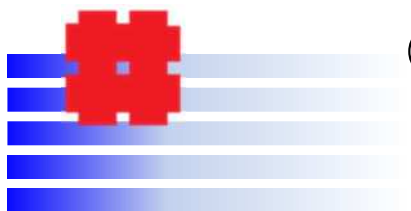
戦国城下町の観光活用

岐阜ゲートウェイ化

岐阜観光ブランド・
魅力創出

シビックプライド醸成、
オール市民ツーリズム

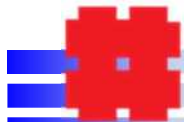
M I C E への本格展開



②観光施策の現状

岐阜市観光ビジョン

重点アクションプラン	主な取り組み等	
戦国城下町の観光活用	①戦国城下町の保存・利活用の推進	・景観まちづくり活動支援
	②戦国城下町のブランド化の推進	・「日本遺産を通じた地域活性化計画」に基づくPRと関連事業の実施
	③戦国城下町における魅力の創出	・岐阜市歴史博物館総合展示室リニューアル ・史跡岐阜城跡山上部の発掘調査、城郭景観復元、山麓居館庭園整備
	④戦国城下町におけるおもてなしの推進	・外国人観光客にも対応した観光案内所運営
	⑤戦国城下町の魅力活用の推進	・有料ガイド「美濃国戦国案内人」の育成
岐阜ゲートウェイ化	①インバウンドをはじめとする宿泊客誘致の促進	・民間企業に対する海外プロモーション活動への支援
	②宿泊客の市内回遊の促進	・シェアサイクル「Gifu-ride」の運営
	③宿泊客へのおもてなしの推進	・外国人観光客を受け入れる民間企業に対する環境整備への支援（多言語化、無線公衆LAN整備等）
	④広域連携の推進	・広域連携（県・近隣自治体）による観光PR・情報発信
岐阜観光ブランド・魅力創出	①既存観光資源の磨き上げ	・高級鵜飼観覧船の運航 ・岐阜城天守閣の耐震化
	②魅力発見・魅力創出	・ぎふ灯り物語の開催 ・ぎふ長良川花火大会の開催 ・長良川薪能の開催
	③魅力発信・啓発	・ロケツーリズム、フォトツーリズムの推進
シビックプライド醸成、オール市民ツーリズム	①市民の観光意識の醸成・観光人材の育成	・ふるさと大好き鵜飼事業 ・信長学フォーラム・信長塾の開催
	②市民による観光おもてなしの推進	・まちなか案内人の活動支援
	③市民の情報発信の強化	・岐阜市公式SNSを活用した情報発信
MICEへの本格展開	①MICE都市としてのブランド化、MICEの積極的な誘致	・ぎふアクションスポーツフェスティバルeスポーツ交流会の開催 ・高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソンの開催
	②関係者の連携によるMICEの2次展開の推進	・岐阜市周辺観光タクシー運営協議会の支援

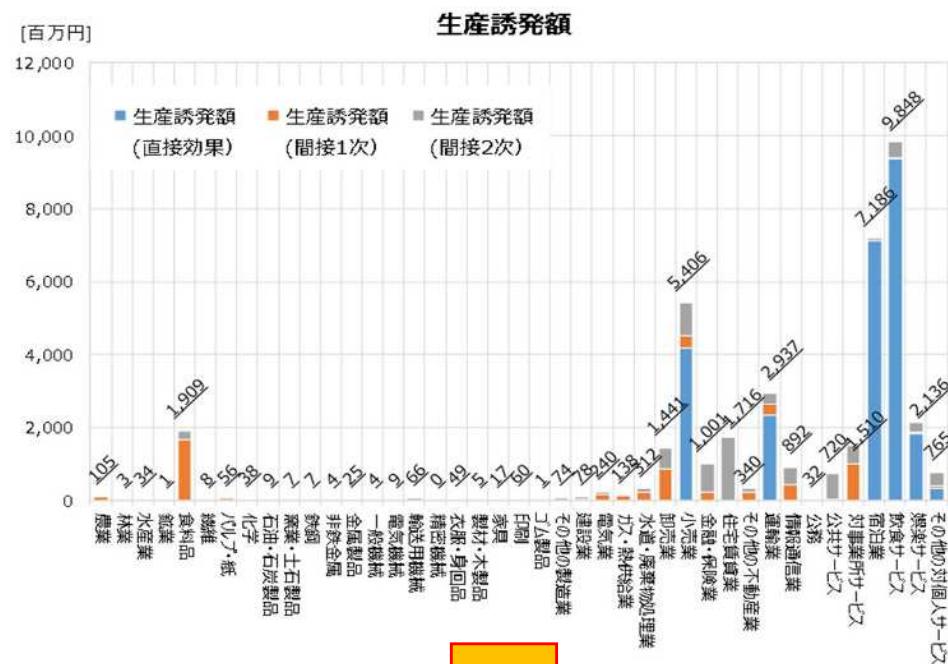


②観光施策の現状

観光ビジョンに掲げる目標値

観光ビジョンの数値目標

項目		H30 (2018)年度 実績値		R11 (2029)年度 達成目標
①主要観光施設延入込者数		約62.5万人	⇒	約68.5万人
②市内宿泊者数	延宿泊者数	約57万人	⇒	約59万人
	国内 延宿泊者数	約50.4万人	⇒	約50.4万人 (維持)
	外国人 延宿泊者数	約6.6万人	⇒	約8.6万人
③観光に伴う経済波及効果		約390億円	⇒	約429億円
④訪問意向率		73.2%	⇒	80%以上
⑤市民の誇り度	各観光資源 魅力度			2018年度比 10%増
	観光資源が豊 かなまちだと思 う人の割合	53.9%	⇒	60%以上

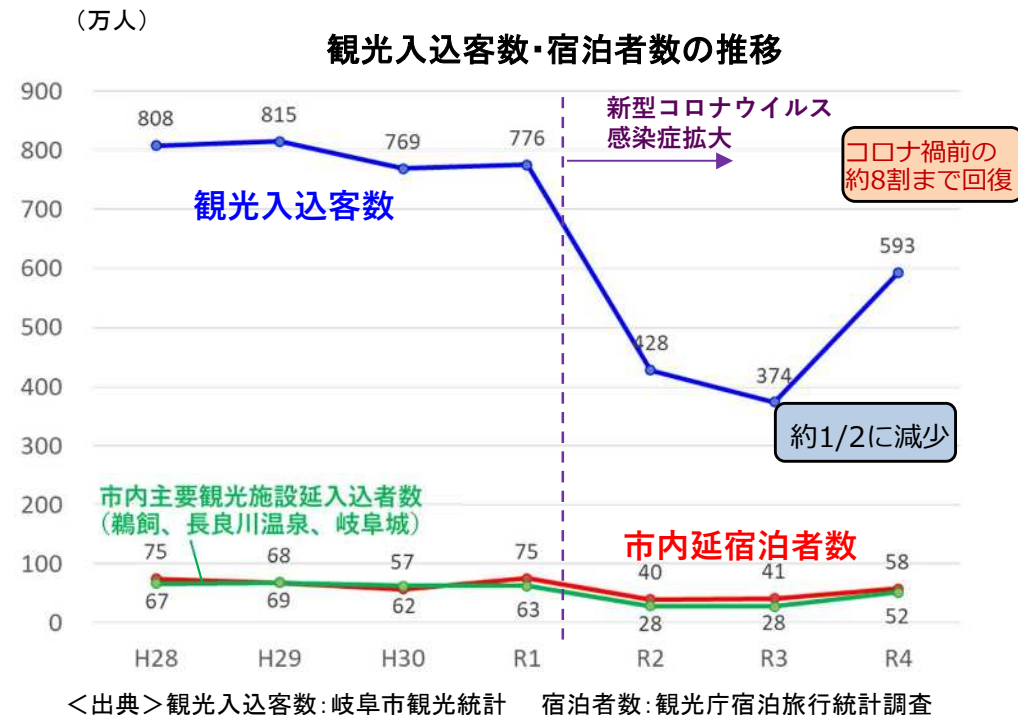


観光は裾野が広く、様々な産業が関連している

より一層観光施策の強化・拡充を図る必要がある

②観光施策の現状 主な取り組み(R2～R5年度)

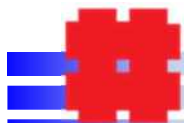
- 岐阜市観光ビジョンの策定 (R2年3月)
- ロケツーリズム推進室の設置 (R2年4月)
ロケ支援実績: R5年度 58件
- ライトアップイベント「ぎふ灯り物語」の開催 (R3年1月)
来場者数: R5年度 7,016人
- ぎふ長良川鵜飼かわまちづくり計画の策定 (R3年1月)
 - ・長良川右岸プロムナード電源整備(R4年度)
 - ・旧いとう旅館活用整備(R4年度)
 - ・民間事業者による栈敷やマルシェ等の開催
開催件数: R5年度 6件
- 高級鵜飼観覧船の運航開始(R4年5月)
乗船者数: R5年度 3,160人(延べ240隻)
- ぎふ長良川花火大会の開催(R5年8月)
観覧者数: 約10万人
- 鵜飼観覧船の新予約システムの運用開始 (R6年3月)
- (公財)岐阜観光コンベンション協会が
地域DMOの候補法人に登録 (R6年3月)



さらなる観光振興の取り組みが必要

<参考> 地域DMO候補法人の必須KPI

項目	R4年度		R7年度
旅行消費額(百万円)	27,811	→	34,550
延べ宿泊者数(千人)	685	→	730
来訪者満足度(%)	79.3	→	85.0
リピーター率(%)	51.8	→	60.0



②観光施策の現状

主な取り組み(R6年度)

○観光振興費（一般会計）

新)インバウンド推進室の設置

- ・外国人観光客動向調査
 - ・海外自治体(中国)との観光交流協定等に基づく誘客推進 など
- 7,000千円(うち一財7,000千円)

新)地域DMO推進関係事業費 (岐阜観光コンベンション協会負担金)

- ・観光宣伝費、誘客活動費、コンベンション推進費 など
- 81,843千円(うち一財81,843千円)



GIFUナイトビュー事業
(ぎふ灯り物語、岐阜城パノラマ夜景)
15,000千円(うち一財 3,000千円)



ぎふ長良川花火大会開催負担金
20,000千円(うち一財20,000千円)



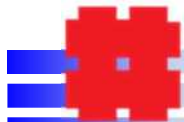
笑いと感動のまちづくり事業
(全日本学生落語選手権「策伝大賞」)
13,000千円(うち一財13,000千円)



観光案内所運営管理
14,448千円(うち一財14,448千円)



シェアサイクルの運営管理
18,213千円(うち一財18,213千円)



②観光施策の現状

主な取り組み(R6年度)

○観覧船経営費・城郭運営費（観光事業特別会計）



観覧船経営管理
499,497千円

観覧船使用料(収入)
294,517千円

目標乗船客数
90,000人

(参考)

R1 91,178人
R2 15,310人
R3 13,910人
R4 52,889人
R5 73,101人
(年度)



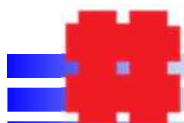
城郭運営管理
54,682千円

城郭入場料(収入)
53,014千円

目標入場者数
290,000人

(参考)

R1 251,485人
R2 157,560人
R3 143,378人
R4 252,395人
R5 287,556人
(年度)



②観光施策の現状

観光施策に関連した主な取り組み

○史跡岐阜城跡整備基本計画

- ・山上部の発掘調査、
- ・山上部の城郭景観復元(樹木伐採など)
- ・山麓居館庭園整備 など



○岐阜城天守閣耐震化計画

- ・岐阜城天守閣、資料館の耐震補強工事
- ・岐阜城天守閣、資料館の展示リニューアル など

○岐阜市歴史博物館総合展示室リニューアル

○岐阜公園再整備基本計画

- ・ビジターセンター整備 など



○ぎふ長良川鵜飼かわまちづくり計画

- ・鵜飼観覧船陸揚用坂路整備 など

○公共施設等マネジメント

- ・長良川国際会議場、じゅうろくプラザの大規模修繕 など

【その他強化・拡充すべき事業】

- ・岐阜観光コンベンション協会の体制強化
- ・ナイトタイムコンテンツの強化
(パノラマ夜景・ぎふ灯り物語の期間延長)
- ・国内外プロモーションの拡充
- ・ターゲットごとの誘客宣伝の強化
(SNS発信、SEO対策など)
- ・日本遺産を活用した観光誘客推進
- ・鵜飼観覧船事業の利便性・付加価値の向上
- ・インバウンド対策の強化(多言語対応など)
- ・文化財等の既存の観光資源の積極活用
- ・新たな観光資源の開発(官民連携の促進)
- ・不測の事態に対応する施策 など



大型事業をはじめ、様々な取組みを継続する